

令和2年度 放課後等デイサービス 保護者等の事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和 3年 4月 30日

評価表集計期間：令和3年2月10日～3月20日

事業所名：おひさまはうす

保護者等数(児童数)：56

回収数：46

割合：82.1%

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない (無回答) | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|----------------------|----|--|----|---------------|-----|----------------|--|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 44 | 2 | | | | |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 45 | 1 | | | | |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 46 | | | | | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 44 | 2 | | | | |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 43 | 3 | | | 毎月いろいろと考えていただいで子供が楽しみにしている。 | 季節の取り組みも取り入れながらできるだけ活動内容が偏らないように工夫している。子どもたちの要求や個々の課題にも配慮している。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | | 36 | 8 | 2 | 今後あるといい。 | 散歩等、事業所外での活動で地域の子どもたちと一緒に活動するなど、機会があれば交流するようにしている。 |
| 保護者 への 説明 等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 44 | 2 | | | | |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 44 | | | 2 | ・連絡帳やお会いした時に様子を詳しく教えていただきありがたい。 ・よかったことも調子が悪かったことも話してくださって様子がよくわかる。 | |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 43 | 1 | | 2 | 保護者から伝えたこともしっかりと支援員の皆さんで共有して下さるので安心して預けられる。 | |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 8 | 26 | 11 | 1 | | 今年度はコロナの影響もあり開催出来ず、代替えで夏に職員全員による人形劇をYouTubeにアップした |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 35 | 10 | | 1 | | |
| 保護者 への 説明 等 | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 44 | 2 | | | | |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 31 | 14 | 1 | | | |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 42 | 4 | | | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|---|----|----|---|--|--|
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 27 | 19 | | | |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 15 | 27 | 3 | | 3月に消防避難訓練を実施したが、全員参加ではないので、今後の課題 |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 45 | 1 | | | いろいろの活動をして下さっていてすごく楽しみにしている。とても楽しみにしていることが表情から読みとれる。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 46 | | | | 子供にも保護者にもいつも丁寧にかかわってくださり、大変満足している。コロナが落ち着いたらお出かけなどがあれば本人が喜ぶと思う。先生方の「今日こんなことしました」という話やノートがいつも楽しくて何もできない我が子なりに一緒に過ごしてもらえているのだと感じられて嬉しい。親子ともども安心して通える場所で大満足です。支援に満足は感じていますが、集団での音楽療法を行わなくなることに対して決定をする前に声かけ等していただきかった。現状等様々なことがあるとは思いますが、楽しく参加していると聞いている側としてはとても残念ですし、紙面一枚の説明では少し納得しにくいものもある。子供も楽しみにしていますし、音楽療法ありきで通っている部分も大きいので個別でも何か対応等は考えていただけないものではないでしょうか。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。